

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																					
																																										
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7								12	13.3	14	15																				
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																	12.6																						
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2										13																					
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ																		12.2	13	14	15																		
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	贈賄行為過剰接待の禁止																					16 16.5																	
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不公平な取引の禁止																					16																	
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	不正利用等の侵害禁止								8.2 8.3	9																													
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	適切な個人情報を管理																					16																	
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																						16																	
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5				8		10						12	13	14	15	16	17																
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	現場の労働災害防止、労働者の心身の健康増進等を促進							3.9										12.4																					
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	課題の把握改善を定期的実施																																						
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ								6										12	13	14	15																		
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ																							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
32	□ 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域住民や関係者への周知を確実に実施して安心、安全な工事の遂行				4							9		11	12		14	15			17		
33	□ 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4									11				14	15			17	
34	□ 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ												8	9		11	12	13						
35	□ 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念や経営方針の全員への周知と共有を徹底する											8	9									17	
36	□ 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	研修会等を通して継続的な浸透を推進する																					16	
37	□ 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	全て代表取締役が担当する																					16	
38	□ 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	関係各位に共有する事項を着実にかつ適切に実施																					16	17
39	□ 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																						16	
40	□ 【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																						16	
41	□ 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ													9		11			13	13.1			16	
42	□ 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ													8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）